

達成目標の代替案・併記例について

【代替案について】

以下の達成目標については、制度変更により継続することが不適切であるため、新たな目標を設定する。

達成目標 2-③：市内エコファーマー認定農業者数の 5%増（4人以上）を目指します。

●代替案：市民アンケート調査による生きものに関心のある市民の割合

2021 年度目標値：40.0%（2013 年度：31.3%）

【2014 年策定「町田生きもの共生プラン」重点プロジェクト】

【併記例について】

以下の達成目標については、進捗状況の確認が困難であるため、進捗報告の際に関連項目を併記することにより内容を補完する。

達成目標 1-①：市民一人あたりの二酸化炭素排出量（2010 年度、3.8 t-CO₂/人）の 10%削減を目指します。

○併記例：二酸化炭素排出量が排出係数の増減に左右されてしまうため、エネルギー消費量を併記する。

達成目標 1-②：再生可能エネルギーの市内エネルギー消費量に対する割合 0.3%（2010 年度、0.05%）を目指します。

○併記例：市内再生可能エネルギーの算出根拠としていた太陽光発電システム設置補助制度の継続性が不透明なため、市内の再生可能エネルギー普及状況の参考として、市内の再生可能エネルギー発電設備の導入状況等を併記する。

達成目標 2-①：安定的に確保された緑地の割合（2010 年度、28.9%）を、2020 年度までに概ね 30%確保することを目指します。

○併記例：生産緑地などが含まれ成果が確認できないため、特別緑地保全地区の面積を指標として併記する。

達成目標 4-①：大気に関するすべての項目での環境基準の達成を目指します。

○併記例：広域的な取り組みが求められる目標で、特に O_x は達成が期待できないため、経年変化を見ることができる項目を併記する。（項目は保留）

達成目標 4-②：鶴見川、境川、恩田川の水質に関するすべての項目での環境基準の達成を目指します。

○併記例：広域的な取り組みが求められる目標で、特に pH は達成が困難であるため、経年変化を見ることができる項目を併記する。（項目は保留）